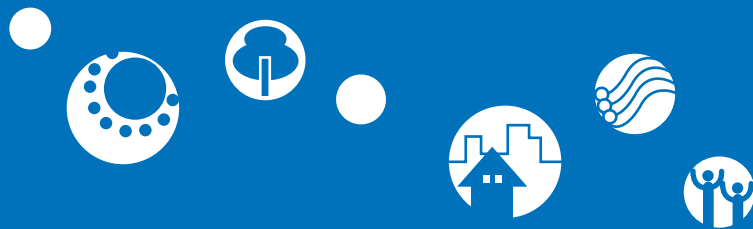


少子高齢化が進み価値観の多様化した社会では、行政の限られた財政のなかで多岐にわたるニーズに応えていかなければならないため、公共サービスのあり方が問われています。従来の行政の枠組みではできないことを実現していくために、いま国と地方をあげて「新しい公共」の担い手を育てるための取り組みが始まっています。

私たちは、暮らしの基盤である「住まいとまちづくり分野」において、住民・行政・事業者の強力なパートナーシップで、市民のまちづくりへの主体的な取り組みを支援する組織が必要であると考え「越谷市住まい・まちづくり支援センター(仮称)」(以下、「支援センター」という。)の設立構想をまとめました。本年5月、越谷市長に「支援センター設立に関する提案書」を上申し、今年度は設立発起人会を設け、設立に向けて具体的に活動することになりました。

「支援センター」は、新しい公共として、三者協働でまちづくり事業を担う非営利の中間組織を目指します。そこで、ご理解のある諸団体や企業、まちづくりに関心を持っている専門家や市民の皆さんの参加を募り、まずは関係者が共通認識をもち、課題を共有することから始めたいと考えました。第1回目の勉強会を下記の通り開催いたしますので、是非ご参加ください。

講師に東京理科大学の杉崎和久氏を招き、全国各地に設置されているまちづくりセンターの歴史と役割、さらに現在の状況等を報告頂き、越谷市に適した支援センターの仕組みをアドバイス頂きます。過去、多くのまちづくりセンターは行政主導で推進してきましたがその環境は変わりつつあります。地域の特性を踏まえて、越谷市にはどのようなものが必要かを探りたいと思います。



## 第1回勉強会

### 「まちづくりセンターを取り巻く課題」越谷市の支援センター設立に向けて

平成23年7月29日(金) 18:30~20:30

越谷市中央市民会館第2会議室(越谷市越ヶ谷4-1-1 TEL. 048-966-6622)

- 講師:東京理科大学非常勤講師 杉崎和久氏
- 主催:(仮称)越谷市住まい・まちづくり支援センター設立発起人会
- 後援:越谷市、越谷市街づくり協働会

#### 講師プロフィール

**杉崎和久** (すぎさき かずひさ)

まちづくりコーディネーター、ファシリテーター 東京理科大学、駒沢女子大学、法政大学非常勤講師  
専門は都市計画、参加型まちづくり。

大学在学時より、東京都練馬区、埼玉県深谷市などの参加型計画策定や千葉県柏市の商店街まちづくりなどに関わる。

1973 東京都生まれ。

1999 東京理科大学大学院理工学研究科建築学専攻修士課程修了。

2004 東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程単位取得退学、同大学院協力研究員。

2005-10 (財)練馬区都市整備公社まちづくりセンター専門研究員として市民によるまちづくりを支援するための仕組みづくりに従事。

現在、埼玉県所沢市街づくりアドバイザー、神奈川県大和市街づくり専門家、京都府宇治市まちづくり専門家、東京都杉並区まちづくりコンサルタント。

著書に「市民参加と合意形成」(共著 学芸出版社)、「住民主体の都市計画」(共著 学芸出版社)ほか。



今回はこれ!

支援センター設立に向けて、今年度は下記スケジュールの活動を予定しております。  
要項は決定したい順次ご案内しますので、ご希望の方は連絡先・メンバー登録をお願いします。

- ①平成23年7月…勉強会「まちづくりセンターを取り巻く課題」東京理科大・杉崎和久氏
- ②平成23年9月…勉強会「越谷市第4次総合振興計画とその実施課題」越谷市担当職員予定
- ③平成23年10月…先進事例の視察(数力所予定)
- ④平成23年11月…勉強会「越谷市における市民事業の可能性と課題」
- ⑤平成24年1月…勉強会「越谷市に適した支援センターの仕組みについて」
- ⑥平成24年3月…設立総会「記念講演 新しい公共を拓くまちづくり」

※参加ご希望の方は、本チラシ裏面の参加申込書にご記入の上、FAXするか、メールにてお申込みください。